

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
20・2・20(木)
南NEWS no 131

南八王子 5年生招待

2020/2/11 日本文化大学グラウンド

○チームめあて
ドリブル・ターン・ショートパスを使う、コンパクトにしてラインを上げる、攻守の切り替えを速くする、1対1で負けない

○南八王子 SC 1-0 東八王子 FC (前半 0-0)

得点：カイト君

前半、試合前のアップを自分たちで行い、しっかり準備ができていたようで良い出足で試合に入ります。CH シン君がペナルティエリアでサイドチェンジのパスでチャンスを作ります。SB タイヨウ君は読みの良いカバーリングでボールカット。CF カイト君が相手GK へ厳しくチェイス。ボールを奪いシュートまで持ち込みましたが、バーに直撃。その後も強引な突破からシュートを放ちます。



相手の攻めに対してはSB サモン君が鋭い出足でインターセプト。CB のカイト君が的確にカバー



リングし、奪ったボールはステップオーバーで相手の逆を取り抜き去ります。後半、相手のゴールキックをカットしたシン君がSH のレオン君へスルーパス。シュートはDF へ当たってコーナーキック。カイト君の蹴ったコーナーキックをSH のアサキ君がゴール前に飛び込みヘッド。惜しくも枠を外れます。中々得点を奪えませんでした。相手ゴールキックをカットしたカイト君がしっかりとゴールへ流し込み先制。その直後、左サイドを崩されてゴール前にクロスが上げられたピンチはレオン君がゴール前まで戻ってクリア。ピンチをしのぎました。中盤左サイドでシン君からカイト君へスルーパス。ゴールラインぎりぎり追いつくとゴール前にクロス。右からアサキ君が飛び込みます。もう一本カイト君からアサキ君へのクロス場面があり、ヘッドで合わせましたが、惜しくも追加点とはならず。相手の攻撃はカイト君を中心に防ぎ切り無得点に抑えました。初戦は1-0で勝利しました。



○南八王子 SC 1-3 富士見丘少年蹴球団 (前半 0-3)

得点：カイト君 (A カイト君)

前半、ミスから失点するとその1分後にも追加点を奪われてしまいます。10

分過ぎにカイト君とアサキ君が続けてシュートする場面がありましたが、終了1分前に中央左サイドをドリブルで切り裂かれ決定的な3点目を奪われてしまいました。

後半残り5分、相手の蹴ったロングキックをカイト君が足元にピタリとコンクトロールし、すかさずカイト君へスルーパス。カイト君がしっかりと決めて1点を返します。その後、セナ君の相手選手との競り合いながらのシュートもありましたが、反撃はここまで。2試合目は1-3での敗戦となりました。

○南八王子 SC 0-3 白百合 SC (前半 0-2)

前半開始早々、相手に攻め込まれるもカイト君が相手選手にアーリーヒット。



自由にプレーさせず難を逃れず。しかし5分、コーナーキックをニアで待ち構えていた相手選手がバックヘッドで合わせてゴール。6分にもピンチを招きま

すが、GK マサヤ君が果敢に飛び出し防ぎます。しかし、13分にこぼれ球をダイレクトでミドルシュートを叩き込まれ2失点目を喫し、前半終了。

後半開始早々、中央を崩され追加点を奪われます。その後、なかなか反撃の糸口をつかめません。白百合さんのボールポゼッション力が高く、また南の守備時の陣形がコンパクトにすることができなかつたため、ボールを奪うどころかボールに触ることができませんでした。0-3の敗戦でした。



7 8 位決定戦

○南八王子 SC 3-1 青梅 FC (前半 0-1)

得点：カイト君 2点、セナ君 (A カイト君)

前半は緩い雰囲気漂います。5分、CH カイト君のスルーパスを受けた右



SH セナ君がサイドを突破しゴールライン際まで切れ込んでクロス。左SH カイト君のシュートにつながりましたが、GK 正面。良い攻撃はこの場面くらいでした。そして、10分には

コーナーから失点をしてリードを許します。

ハーフタイムに気持ちを入れ直そうと檄を飛ばし、またCH を経由しサイドチェンジを織り交ぜながら攻撃の形を作ることを意識して後半に臨みました。2分、左サイドからCH シン君が受けて右サイドへ。SH のレオン君が受けてキープする外からリオト君がオーバーラップ。4分にも右からの攻め。リオト君の粘りのキープからレオン君へ繋がります。レオン君が逆サイドまで振るクロスを入れ、左SH のセナ君が左足でダイレクトシュート。惜しくも枠を外れます。9分、CF カイト君からのクロスがこぼれたところに右SB のタイヨウ君が詰めてミドルシュート。惜しくもポストを直撃。

良い攻撃が続いていた14分、相手DF にフォアチェックをかけたカイト君がボールを奪い取り、ゴールに流し込みます。同点に追いつき、更に勝ち越しゴールを目指し攻め続けます。18分、レオン君からカイト君へと右サイドでつなぎ、中を確認したカイト君はマイナスのクロス。左サイドからスライドしてきたセナ君が合わせてゴール。勝ち越し点を奪いました。19分にもカイト君が単独のドリブルシュートを決め追加点。3-1で最後の試合をしめました。

★試合を振り返って

5年生のマナト君、カズキ君。4年生のマサムネ君、カイリ君。出場時間が短かった中でも、出た時には持てる力を出そうと全力プレーが見られました。

今後に向けて。コーチから檄を飛ばされずとも、自分たちで集中し緊張感を持って試合するようにしてほしいです。

めあてに「ドリブル・ターン・ショートパスを使う」と挙げていました。エリアや場面に応じてドリブル・ターンを使い分けできるようになりましょう。ディフェンスイブサードからミドルサードまでは極力ボールを失わないようにし、アタッキングサードまで進みたい。アタッキングサードまでボールを持ち運ぶことで青梅FC戦のようにゴールに結びつく場面・ゴールチャンスが増えます。そのためには、ディフェンディングサードからミドルサードでは相手に向かってつかけるだけでなく、スペースへ運んだり、ターンやキープしたりと場面場面で適切な判断をしましょう。更にアタッキングサードでのプレーについてもゴールに直結するような相手の最後のDFを抜ききるような突破力を磨きましょう。プレー選択ということではパスを選択することも多々あります。正確に仲間へ繋ぐために、とめる・蹴るの精度を高めることも非常に重要です。

意識しながら練習し、より良い内容の試合ができるようにしていきましょう。

b y 加藤コーチ



写真提供は慶長さん THANKS